

みずほCustomer Desk Report 2018/08/22 号(As of 2018/08/21)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	109.96	1.1492	126.34	1.2804	0.7336
SYD-NY High	110.54	1.1601	128.04	1.2924	0.7381
SYD-NY Low	109.78	1.1481	126.27	1.2794	0.7333
NY 5:00 PM	110.33	1.1570	127.62	1.2905	0.7368
NY DOW	25,822.29	63.60	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	7,859.17	38.17	日本10年債	0.0900	0.00bp
S&P	2,862.96	5.91	米国2年債	2.6058	2.06bp
日経平均	22,219.73	20.73	米国5年債	2.7252	2.72bp
TOPIX	1,685.42	▲ 6.73	米国10年債	2.8415	2.34bp
シカゴ日経先物	22,315.00	135.00	独10年債	0.3310	2.85bp
ロンドンFT	7,565.70	▲ 25.56	英10年債	1.2655	4.30bp
DAX	12,384.49	53.19	豪10年債	2.5350	0.00bp
ハンセン指数	27,752.79	154.77	USDJPY 1M Vol	6.95	▲0.32%
上海総合	2,733.83	35.36	USDJPY 3M Vol	7.50	▲0.20%
NY金	1,200.00	5.40	USDJPY 6M Vol	7.78	▲0.20%
WTI	65.84	0.42	USDJPY 1M 25RR	-1.18	Yen Call Over
CRB指数	190.01	0.89	EURJPY 3M Vol	8.83	▲0.35%
ドルインデックス	95.26	▲ 0.64	EURJPY 6M Vol	9.13	▲0.25%

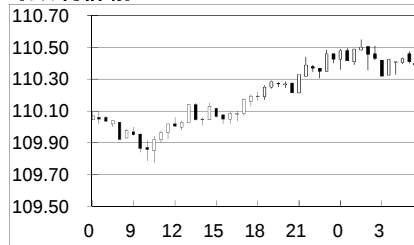
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
		特になし		

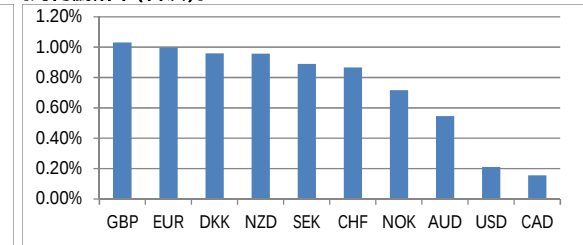
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月22日	12:10	豪 デベル豪中銀副総裁 講演	-	-
	21:30	加 小売売上高(前月比)	6月 -0.2%	2.0%
	23:00	米 中古住宅販売件数	7月 5.40m	5.38m
8月23日	03:00	米 FOMC議事要旨(7/31-8/1開催分)	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.50-110.50	1.155-1.16500	127.00-128.00

【マーケットインプレッション】

昨日、朝方にドル円が一時心理的節目でもある110円を割り込んだものの109円台の滞在時間は短く、欧州勢の参入後には米長期金利の上昇も相俟って110.50円台まで上昇。ロス米商務長官が5月末に示唆した自動車関税発動の先送りを示唆した事で、貿易摩擦懸念の後退からドルが強含む場面も見られたが、トランプ米大統領の元顧問弁護士コーエン氏が「ある候補者の指示で選挙法に違反した」との報道をきっかけに、ダウ先物が下落するとドル円も連れて上げ幅を縮めた。本日から23日の米中間税発動を控えた事務レベルでの協議が予定されている。また、FOMC議事録やパウエルFRB議長のジャクソンホール演説など週後半の注目されるイベントを控えた動きにくい状況でもあり、特段材料が出てこない場合は、110円台での推移を予想している。

東京	前日海外時間にトランプ大統領がFRBの利上げ姿勢に対する批判発言を行ったことを受け、朝方のドル円は軟調推移となり110.00を割れて下落。109.96レベルで東京時間オープンすると心理的節目となる110.00を割れたこと等から一段とドル売りが強まる中、一時109.78まで下落。しかし、109円台後半では相応の買い意欲も見られ、その後はじりじりと水準を戻す展開となり110円台を回復。結局110.05レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は110.05レベルでオープン。トランプ大統領のFRB利上げ批判を受けてドル安の進んだアジア時間からは一転し、ロンドン時間はドルに買戻しが入る展開。ほぼ一本調子で買い戻され110.33レベルでNYに渡った。1-ドルは1.1526レベルでオープン。トランプ大統領のFRB利上げ批判と1-ドルが為替操作されているとの発言で、アジア時間に一気に1.15を上げたあとのロンドン時間は方向感のない展開に。1.15台前半でもみ合い推移となり1.1518レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2840レベルでオープン。材料が特段なく1-ドルにつれた推移となった。1.28台前半での小動きとなり1.2827レベルでNYに渡った。(ロンドン7月- 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	NY時間のドル円は110.33レベルでオープン。この日は米経済指標の発表が予定されていない中、朝方は22日から開始される米中通商協議への期待感や、前日のトランプ大統領による利上げ批判に対し「FRBの金融政策はトランプ大統領のコメントには影響されない」との報道を手がかりに110.54まで上昇。午後は対1-ドルのドル売りがドル円にも波及し110.33まで反落。終盤に選挙資金法違反等の疑いで捜査対象となっていたトランプ大統領の元個人弁護士のコーエン氏が「ある候補者の指示で選挙法に違反した」との発言が伝わり、米金利・米株先物の下落とともに110.15を付け、110.33レベルでクローズ。1-ドルは1.1518レベルでオープン。オープン直後はドル買いが進み1.1492まで下落するが、その後は海外時間の高値付近までじりじり上昇。その後、テクニカルなポイントも控えている1.1550レベルを上抜け、ストップを巻き込みながら1.1601をつけるが、滞空時間は短く1.1569まで反落。翌日にFOMC議事録の発表や米中通商協議開始が控える中、終盤は様子見ムードが強まり1.1570付近を方向感なく推移し1.1570レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 関・森谷